

令和5年度京都市障害者ピアサポート基礎研修実施要領

1 目的

ピアサポートの専門性について、利用者と同じ目線に立って相談・助言などを行うことにより、本人の自立に向けた向上や地域生活を続ける上での不安の解消に効果があることを踏まえ、京都におけるピアサポートへの理解の促進と多様なピアサポーターを養成することを目的として、厚生労働省が定める「障害者ピアサポート研修実施要綱」に基づき、基礎研修を実施します。

2 対象者

京都府内に所在する下記の(1)～(5)に該当する者で、全日程のプログラムを受講できる者
※原則、京都府外からの申込は不可とします。

- (1) 障害福祉サービス事業所、相談支援事業所等に雇用等されている障害者
なお、雇用等されている障害者は常勤、非常勤を問わず、雇用契約に基づき雇用されている者のほか、今後、雇用が見込まれる者を含みます。
- (2) (1)の者が所属する障害福祉サービス事業所等の管理者等、ピアサポーターと協働して支援を行う者
- (3) 当事者団体等で活動している当事者
- (4) ピアサポート活動をしたいと考えている当事者
- (5) 保健、医療、市町村職員等

3 定員

80名 ※定員を上回る申込みがあった場合、受講をお断りする場合があります。

4 内容

- (1) 日時
 - ・ 1日目 令和5年11月10日(金) 12:30～16:20
 - ・ 2日目 令和5年11月24日(金) 12:30～17:20

※2日間とも受講する必要があります。

- (2) 場所
京都テルサ東館3階大会議室

- (3) 実施方法
原則として、対面で実施します。

ただし、京都府北部(中丹・丹後地域※)に所在する上記2の対象者のうち、オンライン参加を希望される方については、その旨申込書に記入していただく事でオンラインでの受講を受け付けます。(その場合、WEBカメラは、常時映るように設定していただく必要があります)

※福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町

- (4) プログラム内容
別紙1参照

※演習では、グループワーク(小グループでの話し合いや意見の発表等)を行います。

5 申込方法及び申込先

別紙2～3の申込用紙に必要事項を記載のうえ、**【令和5年10月26日（木）17:00（必着）】**までに、FAX又はメールに添付して送信してください。

<申込用紙について>

- ・別紙2（事業所区分）：「2 対象者」の(1)、(2)、(5)に該当する方
- ・別紙3（個人区分）：上記以外の対象者の方

<申込先について>

- ・FAXの場合：075-813-0520
- ・メールの場合：nagoyaka@kyoto-kosainokai.jp

6 その他留意事項

- (1) 研修修了者に対して、生年月日、修了した研修の課程、修了年月日を記載した修了証書を交付します。また、下記7の研修実施機関及び実施主体において研修修了者の名簿を作成し管理します。
- (2) 本研修は、京都府が実施する専門研修（令和6年2月頃開催予定）と一体的に実施するものであり、上記の研修修了者の名簿は、京都府と共有します。
- (3) 演習以外の研修内容を動画等に記録して、次年度の研修で活用します。
- (4) 15分以上の遅刻、早退、途中退席や受講態度が著しく不良であると判断した場合は、研修修了とならない場合があります。
- (5) 変更・中止等の場合は、当日の午前10時までに申込書に記載の連絡先に、メール（又は電話）でお知らせします。
- (6) 会場の駐車スペースに限りがあるため、できるだけ公共交通機関や乗り合わせ等により、お越してください。
- (7) 受講の可否については、令和5年11月2日（木）までに、研修実施機関からメールでお知らせします。

7 問合せ先

・研修実施機関（受託法人）

社会福祉法人光彩の会 京都市中部障害者地域生活支援センター「なごやか」

所在地：〒604-8854

京都市中京区壬生仙念町30番地

京都市地域リハビリテーション推進センター1F

電話：075-813-0503

・実施主体（委託元）

京都市保健福祉局障害保健福祉推進室 事業者指定担当

所在地：〒604-8571

京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地

電話：075-222-4161

【参考】ピアサポート体制加算及び実施加算の算定要件について

加算名	ピアサポート体制加算（報酬単価：100単位／月）
対象となるサービス種別	自立生活援助、計画相談支援、障害者児相談支援、地域移行支援、地域定着支援
算定要件	<p>① 都道府県又は指定都市が実施する障害者ピアサポート研修（基礎研修及び専門研修）を修了した障害者等及び管理者等をそれぞれ常勤換算方法で0.5人以上配置していること</p> <p>② 上記①に掲げる者により、事業所の従業者に対して、障害者に対する配慮等に関する研修を年1回以上実施していること</p> <p>③ 上記①に掲げる者を配置していることを公表していること</p>

加算名	ピアサポート実施加算（報酬単価：100単位／月）
対象となるサービス種別	就労継続支援B型
算定要件	<p>① 就労継続支援B型サービス費（Ⅲ）又は（Ⅳ）を算定していること</p> <p>② 都道府県又は指定都市が実施する障害者ピアサポート研修（基礎研修及び専門研修）を修了した障害者等及び管理者等を配置していること</p> <p>③ 上記②に掲げる者により、事業所の従業者に対して、障害者に対する配慮等に関する研修を年1回以上実施していること</p> <p>④ 上記②に掲げる者により、利用者へのピアサポート（利用者の個別支援計画に基づく就労面や生活面の相談援助、生産活動にともに従事し必要な助言等を行うこと）を実施していること</p>

※加算を算定するには、事前に各指定権者（京都市又は京都府内の各保健所）に届出が必要です。

※加算の算定要件を満たすためには、今回の基礎研修だけでなく、専門研修も修了する必要があります。今年度の専門研修は、令和6年2月頃に京都府において開催予定であり、詳細が決まり次第、WAM-NET等でご案内します。

令和5年度 京都市障害者ピアサポート基礎研修プログラム

○ 第1日目 令和5年11月10日(金) 12:30~16:20

科目		時間	時間数(分)	講師	内容
オリエンテーション		12:30~12:40	10		
① ピアサポートの理解	講義	12:40~13:10	30	<ul style="list-style-type: none"> ・岡山 祐美さん (日本自立生活センター) ・桐原 尚之さん (京都ユーザーネットワーク) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ピアサポートの歴史・背景を知る ・ピアサポーターとは立場
	演習	13:10~14:10	60		<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介 (ピアとしての体験など) ・ピアサポーターの立場とは (経験と立場とは)
休憩		14:10~14:25	15		
② ピアサポートの実際・実例	講義	14:25~15:35	70	<ul style="list-style-type: none"> ・高見 啓由さん (京都ユーザーネットワーク) ・すなふきんさん (支援センター「なごやか」) ・オトコサンさん (支援センター「なごやか」) ・岡山 祐美さん (日本自立生活センター) ・大藪 光俊さん (日本自立生活センター) ・野瀬 時貞さん (日本自立生活センター) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ピアサポートには様々な形があることを知る
	演習	15:35~16:15	40		<ul style="list-style-type: none"> ・ピアとしての実体験と考え ・ピアと一緒に活動している専門職が感じたこと
オリエンテーション		16:15~16:20	5		

○ 第2日目 令和5年11月24日(金) 12:30~17:20

科目		時間	時間数(分)	講師	内容
オリエンテーション		12:30~12:35	5		
③ コミュニケーションの基本	講義	12:35~13:35	60	<ul style="list-style-type: none"> ・松田 美枝さん (京都文教大学) ・高見 啓由さん (京都ユーザーネットワーク) ・chicoさん (支援センター「なごやか」) 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手の話を聞く事を意識したコミュニケーションをとる
	演習	13:35~14:15	40		<ul style="list-style-type: none"> ・講義を踏まえ、お互いに話を聴くロールプレイ
休憩		14:15~14:30	15		
④ 障害福祉サービスの基礎と実際	講義	14:30~15:10	40	<ul style="list-style-type: none"> ・長谷川 唯さん (京都ユーザーネットワーク) ・山崎 理恵さん (相談支援事業所 おうばく) ・のびやんさん (生活訓練事業所いろは・相談支援事業所おうばく) ・じゃまいかさん (生活訓練事業所いろは・相談支援事業所おうばく) ・nakaさん (生活訓練事業所いろは・相談支援事業所おうばく) ・国土無双さん (生活訓練事業所いろは・相談支援事業所おうばく) 	<ul style="list-style-type: none"> ・制度が何のためにあるのかを知る(歴史的背景、本人たちの主体的なもの) ・制度について知る
	演習	15:10~15:30	20		<ul style="list-style-type: none"> ・支援をする側としての感想の共有 ・ピアとしてサポートされる側でもあり、よいところと悪いところについて
休憩		15:30~15:45	15		
⑤ ピアサポートの専門性	講義	15:45~16:15	30	<ul style="list-style-type: none"> ・山崎 理恵さん (相談支援事業所 おうばく) ・なっちゃんさん (支援センター「なごやか」) ・白田 幸治さん (京都ユーザーネットワーク) 	<ul style="list-style-type: none"> ・専門職とピアサポーターとの協働について ・自分の専門性はどういうものか考える
	演習	16:15~17:05	50		<ul style="list-style-type: none"> ・講義で気づいたこと ・事例を通しての意見交換
修了証交付		17:05~17:20	15		